



400年前の

「器楽の役割」と

「音楽の背景」を

楽器演奏を通して

古楽の魅力を

お話しします

初心者におすすめ

古楽い・ろ・は・塾 Vol.4

# 400年前のイタリア音楽～古楽器の魅力

[日時]

2024.10.9.(水) 14:00-15:30

[会場]

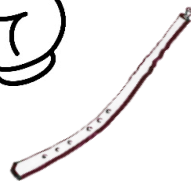
円形ホール

今から400年ほど前、日本においては安土桃山時代の頃、ヨーロッパではどのような場所で、どのような楽器が活躍していたのでしょうか？

16世紀末から17世紀、特にイタリアはルネッサンス以来、芸術に花開いた時代でありました。ヴェネツィアでは編成も大きく贅を尽くした壮麗な音楽の催しが至る所で行われていたそうです。この時代の楽器はキリスト教布教活動を目的として、実は九州にオルガンなどが持ち込まれたという記録も残っています。私たち日本人にもゆかりのある音楽、そして楽器達の面影にふれてみましょう！



Check!



講師:	上野訓子(コルネット奏者)	賛助出演:	得丸幸代(コルネット奏者)
対象者:	古楽初心者。どなたでもご参加いただけます ※小学校入学前のお子様のお入りはできません。		
定員:	100人 ※先着順。定員に達し次第受付終了	受講料:	1,000円
演奏曲:	コルネット2声のためのカンツォン		
申込期間	7月15日(月・祝)10時 受付開始 ※先着順。定員に達し次第受付終了。		
申込方法	ホームページのフォームより申込み ( <a href="https://www.kogaku.net/">https://www.kogaku.net/</a> ) →		



## ♪講師プロフィール♪ 上野訓子 / コルネット奏者

大阪音楽短期大学器楽科卒業後、コルネットを濱田芳通、B.ディッキー、W.ドンゴワ、J.テュベリの各氏に師事。スイス・バーゼルスクラカントウムにて学んだ後、渡仏。パリ市高等音楽院古楽科にて、コルネット奏者として同音楽院では初のディプロマ取得者として満場一致で卒業。ヨーロッパの主要古楽アンサンブルのメンバーとして、各地のコンサートや音楽祭、オペラ、録音、テレビに出演。近年にはコンチェルト・イタリアーノ東京・神奈川公演、バッハ・コレギウム・ジャパン定期演奏会、CD録音に参加。関西ではコルネットとサクバットによるアマチュアグループ「ヒストリカル・ウィンドアンサンブル」を立ち上げ指導を行うなど、活動を展開している。

問い合わせ:新・福岡古楽音楽祭 事務局 ☒ [kogaku.fes@gmail.com](mailto:kogaku.fes@gmail.com) ■ <https://www.kogaku.net/>

主催:新・福岡古楽音楽祭実行委員会、福岡県、福岡市、(公財)アクロス福岡、(公財)福岡市文化芸術振興財団 後援:福岡県合唱連盟、福岡吹奏楽連盟

古楽  
新福岡古楽音楽祭